

第4回

らくらく 経済学入門 試験対策講座
 第4回 全3コマ 講師 茂木 喜久雄
 収録：13：30～16：30
 サクシード
 使用テキスト：らくらくミクロ経済学入門
 らくらくマクロ経済学入門

完全競争市場
 ↓
 需給一致 ← 適正の価格 (プライス・テカー)

不完全競争市場
 ↓ (プライス・メーカー)
 1. 独占
 2. 寡占 (複占)
 3. 独占的競争

P156 P162
 独占企業
 ↓
 価格の決定
 ↓
 生産量の決定

P157
 価格の決定の考え方
 ↓
 需要曲線 (逆)

P158
 収入最大 (売上最大)
 ↓
 利潤最大

TC 収入 (TR)
 ↓
 利潤最大

総収入曲線 (TR)
 ↓
 不完全競争市場 P157
 ↓
 利潤最大
 総収入 - 総費用 (TR) (TC)

らくらく 経済学入門 試験対策講座
 第4回 全3コマ 講師 茂木 喜久雄
 収録：13：30～16：30
 サクシード
 使用テキスト：らくらくミクロ経済学入門
 らくらくマクロ経済学入門

P159 例題
 $P = -2Q + 16$
 総収入 = $P \times Q$
 $= (-2Q + 16) \times Q$
 $= -2Q^2 + 16Q$
 限界収入 (MR) = $-4Q + 16$

独占利潤 (P161)
 ↓
 P167
 収入 (利潤) 費用

独占企業の生産量の均衡式
 $MC = MR < P$

資源配分
↓
余剰分析

独占企業

- 1. 費用逓減産業
- 2. 差別価格

独占企業
↳ 費用逓減産業 (p202)
< 1社の方が望ましい >

前提

自然独占

- 1. □ □ → □ □
生産コスト ↓
- 2. 大企業 × × ○ ○

↳ [政府の介入]
↳ 有用性が高い

過小生産
↓
非効率的
↓
政府の介入
独占禁法
↳ 企業分割

費用逓減産業
(平均費用)

(p203)
(p208)

社会的有用性が高い
↳ 固定費用が大きい

MC
AC

MC(S): Q_1, P_1 ... 独占企業
 P^* ... 望ましい価格
限界費用価格形成

赤字の補正

- 1. 二部料金制
↳ 固定費用 → 基本料金
↳ 可変費用 → 従量制
- *2. 差別価格戦略

↓
(p163) (p169)

学割 卒業

収入 費用 赤字
政府の介入 公益事業
= 補助金

らくらく (P163) (P169) 独占企業
差別価格

A市場 B市場

$$P_1 = 90 - 5Q_1 \quad P_2 = 190 - 20Q_2$$

$$MR_1 = 90 - 10Q_1 \quad MR_2 = 190 - 40Q_2$$

$$TC = 50 + 30(Q_1 + Q_2)$$

$$MC = 30$$

一部の
テキストでは
-(マイナス)に
ついて
いきすか+(プラス)
が正しいです。

1刷
(初版)
の場合のみ
他は、+に
なっています。

$$90 - 10Q_1 = 30 \quad 190 - 40Q_2 = 30$$

A市場

B市場

↓

D

らくらく (P204) (P205) 独立採算制

$P_2, Q_2 \dots$ 平均費用価格
形成

□ = 収入 = 費用

寡占市場 (P166) (P172)

価格の硬直性
↓
※ 屈折需要曲線

屈折需要曲線

競合企業

仮定 { 価格の引き上げ
↳ 他社 → 静観
価格の引き下げ
↳ 他社 → 追随

